



文部科学省

● 次世代のライフプランニング教育推進事業 ●

学校における 男女共同参画の推進のための 教員研修プログラム

～「無意識の思い込み」に気付くために～

男女共同参画の推進には、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくことが必要です。特に、学校教育において教職員が男女共同参画を推進する意識の醸成を図ることは、児童生徒の男女共同参画意識を育むための基盤とも言えます。

本リーフレットでは、初等中等教育の学校現場における男女共同参画について、教員自身の「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」への気付きを促し、男女共同参画の基本理念や意義を整理するとともに、日常の教育活動や学校運営などを男女共同参画の視点から捉え直し、自身の指導のヒントにつながる教員向けの研修プログラムをご紹介します。

研修プログラムで提供する教材

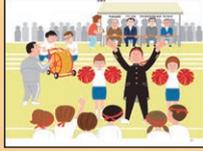
教材は4種類の「動画教材」のほか、「ワークシート」、研修プログラムを企画・実施するための「実施の手引き」があります。

動画教材

▶▶▶ 研修の流れSTEP1、STEP3で使用します

●ケース動画

固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関わる11の教育現場の身近な場面を示したイラスト動画

主な対象	ケース(場面)			
小学校教員 【初期・中堅】	ケース1 教室の日常 (家庭科・掃除) 	ケース2 学校行事(卒業式) 	ケース3 小学校での キャリア教育 	ケース4 ワーク・ライフ・ バランス 
中学校・高校教員 【初期・中堅】	ケース5 教室の日常 (理科の実験) 	ケース6 学校行事(体育祭) 	ケース7 大学の 専攻分野の選択 	
管理職／管理職候補 教育委員会教職員 【管理職・ミドルリーダー】	ケース8 教員の日常 (校務分掌) 	ケース9 教員の日常 (校長会議) 	ケース10 ミドルリーダー への声かけ 	ケース11 男性教員の 育休取得 

※個別に視聴可能(研修内容に応じて選択して活用できます)

●解説動画

ケース動画の各画面について、男女共同参画の視点から気付きのポイントを解説した動画

●まとめ動画

無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が問題とされる社会的背景についての講義動画

●参考動画

持続可能な開発目標(SGDs)の視点を踏まえた男女共同参画(ジェンダーと女性・ガールズのエンパワーメント)についての講義動画

ワークシート

▶▶▶ 研修の流れSTEP1、2、3で使用します

ケース動画を視聴したあとに、ケースを見て気付いたこと、ディスカッションをして思ったこと、解説動画を視聴して研修を振り返り、考えたこと等を記入します。

実施の手引き

動画教材を対象や時間、目的等に合わせて組み合わせて活用し、教員研修プログラムを企画・実施するための手引きです。男女共同参画の現状・課題や、動画教材を活用した教員研修の企画・実施方法等について掲載しています。

研修の流れ

【基本ワーク(1回のワークでSTEP1~3を行う場合)】

- ①時間 60分
②形態 校内研修や教育センター主催の研修等／全体(個人ワーク含む)→グループ→個人
③準備物 動画教材(2ケースを選択)／ワークシート(1人2枚使用)

流れ

STEP1-1

研修の説明

【全体】

1分

参加者に研修の目的や流れを説明する

STEP1-2

ケース動画視聴(個人ワーク含む)

【全体】

8~10分

ケース動画を視聴しながら、イラストを見たり、会話を聞いたりして気付いたことや、それと関連して考えたことをワークシートに記入する

STEP2-1

グループディスカッション

【グループ】

15~20分

小グループに分かれて、男女共同参画の視点からイラストを見て気付いたことや、それと関連して自分の生活や経験から考えたことなどについて、意見交流を実施

STEP2-2

全体共有

【全体】

4~9分

各グループの話し合いの内容や感想等を全体で共有する
イラスト教材の話題だけでなく男女共同参画の視点、課題とつなげて考えられるような意見を取り上げる

STEP3-1

まとめ・解説動画の視聴

【全体】

27分

まとめ・解説動画を視聴する

※まとめ動画は、視聴したケースに関わらず共通で視聴できる
※解説動画については、視聴したケースに合わせて選択する

終了後~翌日

研修の振り返り

研修の振り返りをワークシートに記入する

※研修の振り返りは、60分のワークには含まない

※「実施の手引き」では、応用編として25分~90分のワークの展開例も示しています。学校や地域の実情、参加者の状況に応じて無理なく実施できそうなものから取り組むことが可能です。

実施上でのポイント

- 1 このワークは、研修を有用なものにするために、動画の視聴だけでなく、受講者同士のディスカッションを行うことを前提としています。
- 2 研修を通じて受講者の気付き・学びを深めるには、ディスカッションにおけるファシリテーターの役割が重要です。研修実施者は、研修の意義・必要性を理解した上で進行ができるよう、事前に「実施の手引き」をよく確認しましょう。
- 3 学校や教育委員会の慣習等を見直して組織が変わっていくためには、継続的な学び合いの場が必要です。地域や学校等の状況に応じて動画教材を選択したり、組み合わせたりしながら、様々な研修で活用ください。

ご存じですか？

「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」とは？

無意識のうちにとらわれている思い込みや偏ったものの見方のことです。これらは知らないうちに言動に表れて、人を傷つけたり、組織のあり方に影響を及ぼしたりすることがあります。「無意識の思い込み」は、環境や経験を通してつくられるもので、誰にでもあるものです。まずはこれらに気付くことが大切です。

●「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」や固定的な性別役割分担意識の事例

家事・育児・介護は女性のほうが向いている



管理職は男性のほうが向いている



夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである



「女性はこうあるべき」「男性はこうあるべき」あるいは「女性ならこうすべきではない」「男性ならこうすべきではない」といった性別による固定的な思い込みはないでしょうか？

●教育の場で起こる「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」 ケースのご紹介 ～学校行事(体育祭)～

右のイラストは、体育祭の様子です。

もうすぐ、綱引きが始まります。
男性教員「用具係の男子は綱を早く運んで」

このイラストをみて、男女共同参画の視点から、気付くことはありますか？
周りの人と気付いたことを話し合ってみてください。

解説は、文部科学省HPからご覧いただけます。



問合せ先

文部科学省 総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課 男女共同参画学習室
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

●男女共同参画の推進に向けた教員研修モデルプログラムの開発
(開発した教材や、報告書等について掲載しています)

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258_00002.htm



独立行政法人国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728番地
電話番号(0493)62-6725

●独立行政法人国立女性教育会館ホームページ
(開発した教材や、報告書等について掲載しています)

<https://www.nwec.jp/about/publish/jpk9qj00000009li.html>

